

三菱みなとみらい技術館が自由研究にぴったりの「夏休みイベント」を実施 科学技術をテーマに子どもたちが夢中になれるワクワクした夏

三菱みなとみらい技術館は、7月12日（土）から子どもたちに科学技術の楽しさを体験してもらう「夏休みイベント」を開催します。8月31日（日）までの期間中を通して、小学生やその家族を対象に自由研究に役立つワークシートの配布や理科実験など、盛りだくさんな内容で実施します。この夏は、科学技術について新しい発見やものづくりの知識を深める探求心を育むワクワクした時間を当館でお過ごしください。



小学生の夏休み期間に合わせて実施する「ものづくりのヒミツに迫る！みらい調査隊」では、エントランスで配布されるワークシートを持って展示物の調査を行い、未来のために役立つ技術を学びます。ワークシートのマップを頼りに、実験やクイズなどに挑戦しながら館内を回っていくと、深海調査のヒミツや発電のヒミツ、さらに「持続可能な開発目標」であるSDGsについても考えることができる内容です。環境問題やテクノロジーについて体験を交えながら楽しく学ぶことができます。

8月6日（水）は、オンライン特別イベントを実施。特別講師によるナビゲートで科学技術に関係するさまざまなテーマについて学べる夏休みにぴったりのイベントです。詳細は三菱みなとみらい技術館のウェブサイトです。7月10日頃お知らせ予定です。

8月21日（木）・22日（金）は、一般社団法人 日本原子力学会 関東・甲越支部が主催の「さいえんすパーティー2025」を館内で実施。身近な科学の謎解き体験として、霧箱体験やベントナイト体験を通して、作って調べる自由研究にも役立つワークショップです。

毎週月曜と土曜に実施するのは、子ども達に大人気の「理科実験」です。真空や遠心力といったものづくりの現場で試験する題材を、子どもたちにも分かりやすくスタッフが実演・紹介する内容です。

その他、三菱重工グループがカーボンニュートラル社会の実現のために取り組む技術を紹介する、夏休み限定の「エネルギーについて考えよう！O×クイズ」も実施予定です。

また8月4日（月）には、教員や学校関係者を対象に、校外学習活動やキャリア教育・SDGs教育の参考にもなる「教員のための博物館の日 2025 in 三菱みなとみらい技術館」を実施します。

三菱みなとみらい技術館は1994年6月、地域の人々との交流と科学技術に対する関心を促進することを目的に横浜で開設。2021年にはスタジオを新設しオンラインイベントの配信を開始し、2022年には2階陸ゾーンをリニューアル、2023年には空ゾーンと宇宙ゾーンを空・宇宙ゾーンとして一体化するリニューアルを行いました。2024年に30周年を迎え、今後も最先端の科学技術や、持続可能な社会づくりに向けた課題解決に寄与する製品などを、実物と模型、映像やパネルなどで分かりやすく紹介していきます。

▽ 三菱みなとみらい技術館

開館時間：午前10時から午後3時まで（土日・祝日は午前10時から午後4時まで）

休館日：毎週火曜日・水曜日 年末年始 特定休館日はWEBでご確認ください

入館料：大人500円 / 中・高校生300円 / 小学生200円

- ・未就学児、65歳以上の方、障がい者の方とお付添の方1名は無料
（証明書、障がい者手帳または障がい者手帳アプリ MIRAIRO ID をご提示ください）
- ・小学校の校外学習・修学旅行等での来館は無料（要予約）

所在地：〒220-8401 横浜市西区みなとみらい3-3-1 KDX 横浜みなとみらいタワー

電話：045-200-7351

F A X：045-200-9902

ウェブサイト：<https://www.mhi.com/minatomirai/>

f a c e b o o k：<https://www.facebook.com/MMgijutsukan/>

X（旧 Twitter）：<https://twitter.com/minatomiraigiju>

I n s t a g r a m：https://www.instagram.com/mhi_minatomirai_gijutsukan/

ア ク セ ス：みなとみらい線・みなとみらい駅5番けやき通り口より徒歩3分

JR 根岸線または横浜市営地下鉄・桜木町駅より徒歩8分

以 上

担当窓口：三菱みなとみらい技術館 広報担当 press@mm-im.com 電話 045-200-7350（佐野・中川）